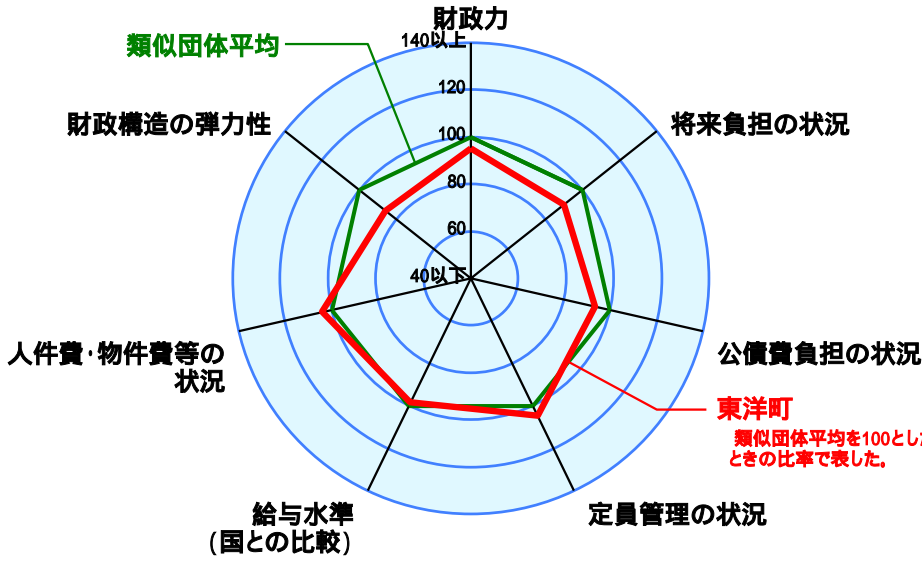


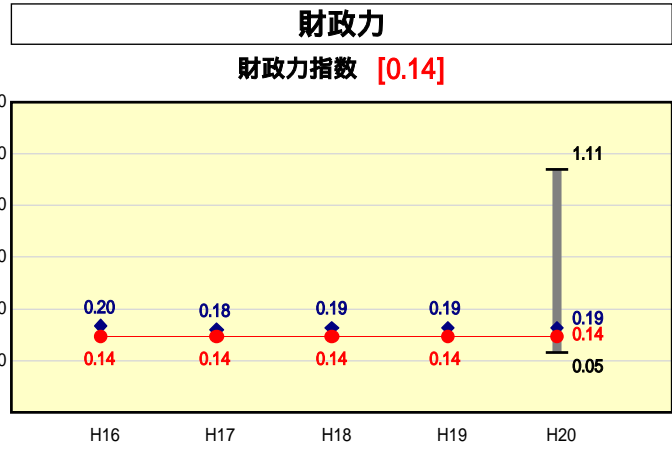
市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

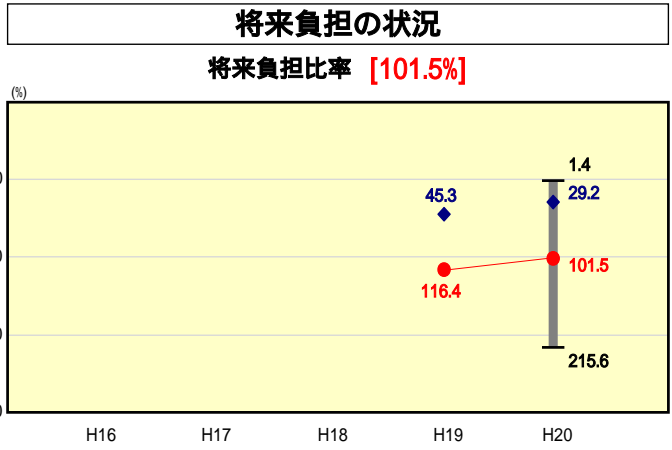
人口	3,223	人(H21.3.31現在)
面積	74.10	km ²
標準財政規模	1,582,124	千円
歳入総額	2,262,614	千円
歳出総額	2,088,353	千円
実質収支	120,185	千円



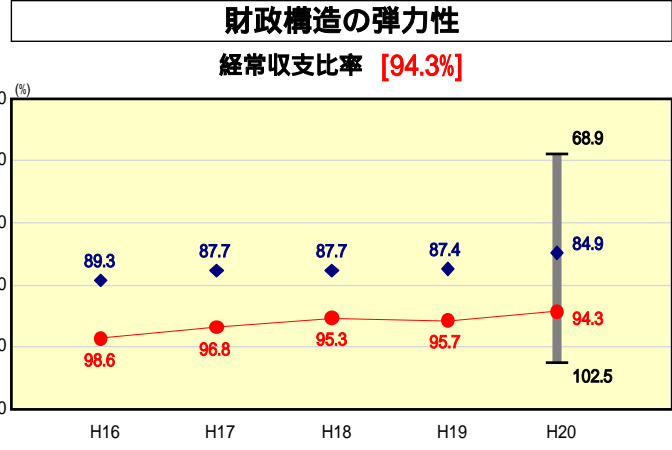
類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



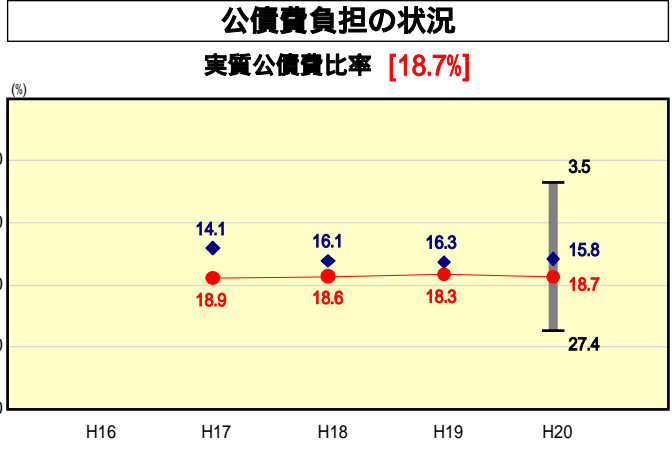
類似団体内順位 87/129
全国市町村平均 0.56
高知県市町村平均 0.26



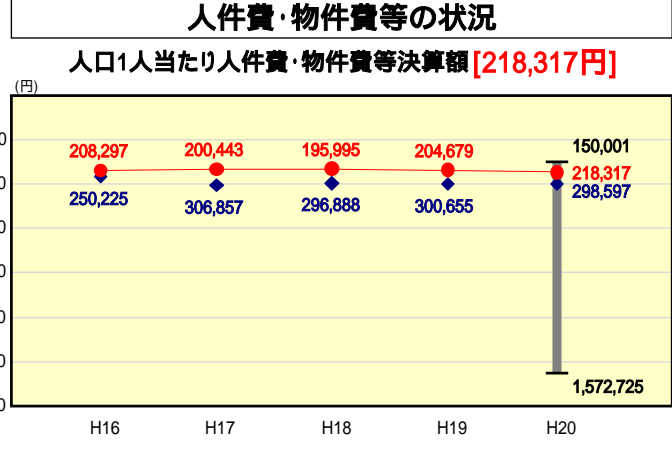
類似団体内順位 52/129
全国市町村平均 100.9
高知県市町村平均 158.0



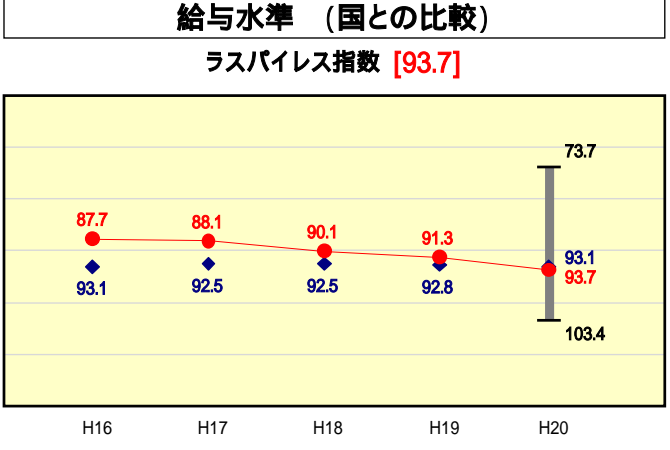
類似団体内順位 115/129
全国市町村平均 91.8
高知県市町村平均 92.1



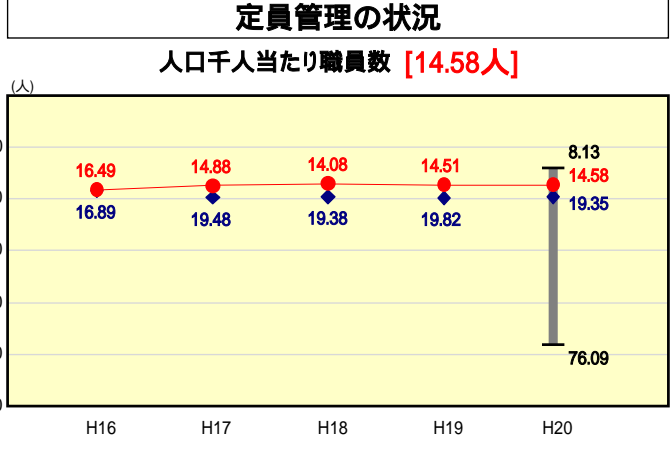
類似団体内順位 93/129
全国市町村平均 11.8
高知県市町村平均 18.2



類似団体内順位 19/129
全国市町村平均 114,142
高知県市町村平均 123,698



類似団体内順位 69/129
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 24/129
全国市町村平均 7.46
高知県市町村平均 9.89

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
類似団体内平均値を下回っている。過疎化、高齢化、少子化に加え町の基幹産業である一次産業の低迷等で住民の担税能力が低下している。今後とも自主財源の確保として滞納額を含め更なる徴収業務の強化に努める。

【経常収支比率】
経常収支比率は年々改善されてきているが、依然高い水準にある。今後、人件費の抑制や義務的経費の削減に努める。

【ラスパイレス指数】
20年度は類似団体内平均値を上回っている。これは平成17年度から実施してきている集中改革プランに沿って人件費の削減に努めてきていたが、20年度からは一般職の給与カット(2~5%)を復元したことによりポイントが増加した。

【実質公債費比率】
17年度から18%代で推移してきており、類似団体内平均値を大きく上回っているが、17年度以降投資事業を抑制してきていることから、元利償還金の増加は抑えられている。今後とも地方債の新規発行を抑制していく。

【人口1人あたり人件費・物件費等決算額】
類似団体内平均値を下回っている。今後とも物件費については費用の見直しを常に実施し抑制するよう取り組んでいく。

【人口千人あたり職員数】
類似団体内平均値を下回っている。今後とも集中改革プランに沿った事業の見直しなどにより、適正な人員確保に努める。